

シンポジウム「地域研究と情報学：新たな地平を拓く」の開催

- 1 主 催 日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会
京都大学地域研究統合情報センター、京都大学東南アジア研究所、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科、基盤研究(S)「地域情報学の創出ー東南アジア地域を中心にしてー」、基盤研究(A)「アフロ・アジアの多元的情報資源の共有化を通じた地域研究の新たな展開」、21 世紀 COE プログラム「世界を先導する総合的地域研究拠点の形成」、JCAS 地域研究コンソーシアム、地域情報学研究会、情報資源共有化研究会

- 2 日 時 2007 年 2 月 9 日(金) 10:00～17:50
2007 年 2 月 10 日(土) 9:30 ～17:10

- 3 場 所 京都大学百周年時計台記念館

4 次 第

1 日目 (2007 年 2 月 9 日 (金))

10:00 オープニング

司 会 原 正一郎(地域研究統合情報センター)

開会挨拶 田中耕司(地域研究統合情報センターセンター長、日本学術会議連携会員)

岡部篤行(東京大学大学院工学系研究科 日本学術会議第三部会員、同地域研究委員会地域情報分科会委員長)

基調講演

10:20-10:50 『データベース「世界と日本」を公開して』(仮題)

田中明彦(東京大学東洋文化研究所)

10:50-11:20 『空間情報学からのアプローチ』(仮題)

柴崎亮介(東京大学空間情報科学研究センター、日本学術会議連携会員)

セッション 1 地域研究からみる情報 11:20～15:30

趣旨：グローバル化・情報化の中で地域研究が必要としている情報や情報学に対するニーズを示し、新たな研究展開の可能性について討論する

司 会 阿部健一(地域研究統合情報センター)

11:20-11:30 趣旨説明 阿部健一(地域研究統合情報センター)

11:30-12:10 1. 『国境問題と情報』

岩下明裕(北海道大学スラブ研究センター)

13:30- 14:10 2. 『歴史資料からデジタル情報へ』

黒木英充(東京外国語大学 AA 研)

14:10- 14:50 3. 『災害対応における地域研究者と情報』

山本博之(地域研究統合情報センター)

14:50- 15:30 4. 『インターネット時代の中東地域研究』

小杉 泰(アジア・アフリカ地域研究研究科、日本学術会議第一部会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員長)

セッション 2 パネルディスカッション 情報学を導入した新たな地域研究の展開 (仮) 15:50-17:40

趣旨:セッション1 をうけて地域研究及び情報学の双方の視点から地域研究の新たな展開や展望について討論する

- コーディネータ 田中耕司 (地域研究統合情報センター、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員)
- パネラー 桜井由躬雄 (東京大学、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会委員)
- 久保正敏 (国立民族学博物館)
- 黒木英充 (東京外国語大学AA研) *
- 柴山守 (東南アジア研究所、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会副委員長)
- 河野泰之 (東南アジア研究所)
- 阿部健一 (地域研究統合情報センター) * * 補足説明のみ
- 17:40-17:50 クロージング 水野広祐 (東南アジア研究所所長、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域研究基盤整備分科会)

2 日目 (2007 年 2 月 10 日 (土))

セッション 3 事例：地域情報学の展開

(基盤研究 (S) 「地域情報学の創出—東南アジア地域を中心にして—」プロジェクト)

- 司 会 河野泰之 (東南アジア研究所)
- 9:30- 10:00 1. 『地域在住高齢者の健康実態に関するアジアの地域間比較』
松林公蔵 (東南アジア研究所)
- 10:00-10:30 2. 『マレー・サラワク研究と GIS』
石川 登 (東南アジア研究所)
- 10:50-11:20 3. 『東北タイ寺院のマッピング』
林 行夫 (地域研究統合情報センター)
- 11:20-11:50 4. 『タンロン・ハノイの遺跡・碑文と GIS による歴史分析』
桜井由躬雄 (東京大学大学院人文社会系研究科)
柴山 守 (東南アジア研究所)
- 11:50-12:20 5. 『インド在地社会研究と GIS』
水島 司 (東京大学大学院人文社会系研究科、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会委員)

- 特別報告 司 会 柴山 守 (東南アジア研究所)
- 13:30-14:10 特別報告 『GIS の地域研究への応用』
浅見泰司 (東大空間情報科学研究センター、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会幹事)

セッション 4 人文知の構築と資源共有化ネットワーク (基盤研究 (A) 「アフロ・アジアの多元的情報資源の共有化を通じた地域研究の新たな展開」)

- 司 会 柳澤雅之 (地域研究統合情報センター)
- 14:10-14:40 1. 『東アジア・ネットワーク解析』 森川裕二 (早稲田大学 21COE プログラム)
- 14:40-15:10 2. 『拓本文字データベースの設計と実装』 安岡孝一 (人文科学研究所)
- 15:10-15:40 3. 『衛星画像を活用した土地利用履歴の解析—ミャンマー・バゴ山地区におけるカレン焼畑の事例—』 鈴木玲治 (アジア・アフリカ地域研究研究科)
- 16:00-16:30 4. 『中国学と情報学の学際的連携—史資料の共有化とデジタル・データベースの可能性—
—地域研究とデータベース 貴志俊彦 (島根県立大学、日本学術会議連携会員、同地域研究委員会地域情報分科会)
- 16:30-17:00 5. 『人間文化研究機構の資源共有化』 原 正一郎 (地域研究統合情報センター)
- 17:00-17:10 クロージング 柴山 守 (東南アジア研究所)